別記様式第２号

穀物グリーン化転換推進事業のうちカメムシ斑点米発生抑制等生産体系実証事業

実施計画書

第１　事業実施主体

　１　事業実施主体名の代表者名

|  |  |
| --- | --- |
| 事業実施主体名 |  |
| 代表者氏名 |  |

　２　事業実施体制

　（１）事業実施担当者

|  |  |
| --- | --- |
| 氏名（ふりがな） |  |
| 所属（部署名等） |  |
| 役職 |  |
| 所在地 |  |
| 電話番号 |  |
| e-mail |  |

　（２）経理担当者

|  |  |
| --- | --- |
| 氏名（ふりがな） |  |
| 所属（部署名等） |  |
| 役職 |  |
| 所在地 |  |
| 電話番号 |  |
| e-mail |  |

　（３）事業実施体制の構成

|  |
| --- |
| 構成図 |
| みどりの食料システム法に基づく計画認定を受ける者等 | （計画の認定を受ける者）（認定時期）（特定区域内での取組） |

　（注１）事業実施体制の構成は、事業に関係する者（実施主体を中心に、検討委員会や委託先等）の役割分担等も含め、全体像が把握できるように記載してください。

　　　　　（別葉としても構いません。）

（注２）以下の資料を添付してください。

①　事業実施主体（協議会）については、設立に関する資料（設立総会議事録）、直近年度の事業計画及び予算に関する資料（総会資料で構いません。）

②　協議会規約の写し

③　役員・構成員名簿、会計規程の写し

④　補助対象経費に旅費・謝金がある場合は、旅費規程、謝金規程の写し

⑤　検討委員会等については、名簿（案で構いません。）

⑥　委託先については、その名称、概要、責任者、事務処理体系がわかる資料

（注３）環境と調和のとれた食料システムの確立のための環境負荷低減事業活動の促進等に関する法律（令和４年法律第37号。以下「法」という。）に基づき、法第19条第１項に規定する「環境負荷低減事業実施計画」若しくは法第21条第１項に規定する「特定環境負荷低減事業活動実施計画」の認定を受ける農業者又は法第39条第１項に規定する「基盤確立事業実施計画」の認定を受ける事業者が事業実施体制の構成員に含まれる場合、事業実施体制の構成のうち、「みどりの食料システム法に基づく計画認定を受ける者等」の欄に当該計画の認定を受ける者の名称及び認定時期を記載してください。また、事業実施地域が法第16条第１項に規定する基本計画で定められた特定区域の全部又は一部を含む場合は、該当する都道府県・市町村名を記載してください。

第２　経費の配分及び負担区分

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 区　　　　分 | 補助事業に要する経費（Ａ＋Ｂ） | 負　担　区　分 | 備　　考 |
| 国庫補助金（Ａ） | その他（Ｂ） |
| ○○○○○○○○ | 円 | 円 | 円 |  |
| 合　　　計 |  |  |  |  |

（注）備考欄には、消費税仕入控除税額を減額した場合は「減額した金額○○○円」を、同税額がない場合は「該当なし」を、同税額が明らかでない場合には「含税額」をそれぞれ記入すること。

　　　「該当なし」の場合は、以下のうち該当するものにチェックを入れること。

　　　□　免税事業者

 　　□　簡易課税制度の適用を受ける者

 　　□　地方公共団体の一般会計

　　　□　地方公共団体の特別会計、消費税法（昭和63年法律第108号）別表第三に掲げる法人（公共法人、公益法人等）又は人格のない社団・財団であって、当該事業年度における補助金等の特定収入割合が５％超となることが確実に見込まれるもの

第３　事業の目的及び趣旨

|  |
| --- |
|  |

第４　事業実施の方針

|  |
| --- |
| １　検討会の開催２　カメムシ類発生抑制生産技術の実証３　選別工程における品質管理技術体系の確立 |

第５　成果目標の設定

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 成果目標 | 取組前○年度 | 目標値○年度 |
| １　化学農薬の使用量 |  |  |
| ２　選別工程後における着色粒の混入割合及び共連れ割合 |  |  |

（注）穀物グリーン化転換推進事業補助金交付等要綱（令和３年12月24日付け３農産第2242号農林水産事務次官依命通知。以下「要綱」という。）第６第２項第２号に定める成果目標以外に期待される効果があれば記載すること。

第６　令和○○年度事業に要する経費

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 取組内容 | 費目 | 細目 | 補助事業に要する経費（A+B） | 負担区分 | 備考 |
| 国庫補助金（A） | その他（B） |
| 検討会の開催 |  |  | 円 | 円 | 円 |  |
| カメムシ類発生抑制生産技術の実証に係る経費 |  |  |  |  |  |  |
|  | 水田内外の効果的な除草等による栽培実証 |  |  |  |  |  |  |
| 栽培実証に必要な機械の導入 |  |  |  |  |  |  |
| 選別工程における品質管理技術体系の確立に向けた実証に係る経費 |  |  |  |  |  |  |
|  | 選別工程における品質管理技術体系の確立に向けた実証 |  |  |  |  |  |  |
| 色彩選別機等の導入 |  |  |  |  |  |  |
| 色彩選別機等の改良 |  |  |  |  |  |  |

（注１）備考欄には単価・員数の根拠を記載すること。

（注２）経費の積算根拠の確認に必要な見積書等の写しを添付すること。

第７　事業の内容

１　検討会の開催

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 取組内容 | 実施時期・回数 | 開催場所、参加者等 | 備考 |
|  |  |  |  |

２　カメムシ類発生抑制生産技術の実証

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 取組内容 | 実施期間 | 試験項目、実証機器等 | 備考 |
|  |  |  |  |

３　選別工程における品質管理技術体系の確立に向けた実証

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 取組内容 | 実施期間 | 実施場所、栽培面積等 | 備考 |
|  |  |  |  |

（注）栽培実証に必要な機械を導入する場合はその概要を記載のこと。

第８　施設・機械の導入計画

１　実証に必要な施設・機械の導入計画

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 名称 | 型式 | 数量 | 導入予定時期 | 対象作業 | 施設の場合は設置場所 |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |

２　購入の場合

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 対象機械等 | 機種名 |  | 数量 | 　台 |
| 型式名 |  |
| 対象作業 |  |
| 利用計画 | 　（t）（ha） |
| 選定理由 |  |
| 能力決定根拠※能力決定に当たっての計算過程を記載 |  |
| 同様な作業機械の保有状況(有する場合：利用面積・取得年月・台数など)　 |  |
| 購入価格（税抜き）　　　　① | （円） |
| 　 | うちオプション分（名称） | 　（円） |
| 購入価格（税込み）　　　　 | 　（円） |
| 購入費助成申請額　　　　　①×1／2 | 　（円） |
| 購入物件保管場所 | 　 |
| 備考 | 　 |

３　リースの場合

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 対象機械等 | 機種名 |  | 数量 | 台 |
| 型式名 |  |
| 対象作業 |  |
| 利用計画 | 　　　　　　　　　　　　　　（t）（ha） |
| 選定理由 |  |
| 能力決定根拠※能力決定に当たっての計算過程を記載 |  |
| 同様な作業機械・機器の保有状況(有する場合：利用面積・取得年月・台数など)　 |  |
| リース期間（開始年月～終了年月） | 年　月 | ～ | 年　月 | ケ月 |
| リース物件取得価格（税抜き） 　 ① |  （円） |
| リース期間終了後の残存価格（税抜き）② |  （円） |
| リース料助成申請額　　　　　　　 　③ | （円） |
| リース諸費用（税抜き）　 　　 　④ | （円） |
| 消費税　　 　　　　　　　　　　 　⑤ | （円） |
| 事業実施主体負担リース料（税込み）　①－②－③＋④＋⑤ | （円）　 |
| リース物件保管場所 |  |
| 備考 | 　 |

リース料助成申請額は、下記の算式のいずれか小さい額を記入すること。

|  |  |
| --- | --- |
| 　 | Ⅰ　リース物件価格 × リース期間 / 法定耐用年数 × 補助率（１/２以内） |
| 　 | Ⅱ （リース物件価格 －　残存価格）× 補助率（１/２以内） |

第９　事業スケジュール（事業工程表）

　令和〇年度

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 取組内容 | ４月 | ５月 | ６月 | ７月 | ８月 | ９月 | 10月 | 11月 | 12月 | １月 | ２月 | ３月 |
| 検討会の開催 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 水田内外の効果的な除草等による栽培実証 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 栽培実証に必要な機械の導入 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 選別工程における品質管理技術体系の確立に向けた実証 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 色彩選別機等の導入 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 色彩選別機等の改良 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

（注）別葉（Ａ４横）とすることも可とする。

第10　全体の事業計画（※複数年度の計画とする場合）

１　３か年の取組事項

|  |  |
| --- | --- |
| 取組年度 | 取組内容 |
| １年目令和○○年度  |  |
| ２年目令和○○年度  |  |
| ３年目令和○○年度  |  |

２　３か年の事業費見込

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 取組内容 | １年目令和○○年度 | ２年目令和○○年度 | ３年目令和○○年度 | 備考 |
| 検討会の開催 | 円 | 円 | 円 |  |
|  |  |  |  |
| 水田内外の効果的な除草等による栽培実証 |  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| 栽培実証に必要な機械の導入 |  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| 選別工程における品質管理技術体系の確立に向けた実証 |  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| 色彩選別機等の導入 |  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| 色彩選別機等の改良 |  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| 　　　　　計 |  |  |  |  |
|  |  |  |  |

（注１）次年度以降の積算内訳を添付すること。

（注２）上段に総事業費、下段に国庫補助金相当額を記載すること。

（注３）次年度以降の事業費を確約したものではない。

第11　事業の完了予定年月日　　　〇〇年〇〇月〇〇日

第12　添付書類

（１）事業の一部を委託する場合、機械や備品等を購入する場合、試験等の役務を依頼する場合等は、業者選定の理由書又は３者以上の見積書等の写し

（２）事業の一部を委託する場合は、委託契約書（案）の写し

（３）申請者のウェブサイトにおいて閲覧が可能な場合は、当該ウェブサイトのURLを記載することにより当該資料の添付を省略することができる。

（４）その他、農産局長が必要と認める資料